

「鉄道が日本を救う」と説く元日銀マンと
過疎地にSLで13,468人集めた若桜鉄道社長が語る！

特別
開催

「交通事業者」が仕掛ける 観光・地域づくりシンポジウム



交通事業者は地域を結びさまざまな分野に関わりを持っています。もし交通事業者が軸となり広域で連携を促せば観光・地域づくりが加速し地域活性化の決定打になるのではないのでしょうか。若桜鉄道が実施したSL走行社会実験も大きなムーブメントと成果を生み出しつつあります。「交通事業者による観光・地域づくり」について交通事業者、行政、観光産業、商工業の皆様にお集まりいただき共に考えてみたいと思います。ぜひご参集ください。



2015年 SL走行社会実験を沿線28団体と開催し、13,468人が過疎の中山間地に集結し4745万円の広告換算効果を得た。

開催概要

日時：平成28年2月15日(月)13:00～17:10

会場：鳥取温泉・ホープスターとっとり 2階「真珠」

(鳥取市永楽温泉町556 0857-26-3311 JR鳥取駅より徒歩5分)

入場無料

参加対象者

因幡・但馬地区を中心とした交通事業者、県および基礎自治体の交通・観光・商工の責任者、商工業の経営者と協会、観光事業者と協会、報道関係者、金融、労組、学術、市民団体など

主催・問合せ：若桜鉄道株式会社 (TEL0858-82-0919 平日9:00～17:00)

後援：若桜鉄道利用促進実行委員会(鳥取県、鳥取市、八頭町、若桜町)



プログラム (一部変更になる場合があります)

- ・基調講演「公共交通の価値、未来(仮)」(関西大学教授 宇都宮浄人氏)
- ・現場報告「観光化と地域活性化をしないと生き残れない鉄道」(若桜鉄道(株)社長 山田和昭)
- ・パネルディスカッション(パネリスト／鳥取県地域振興部部長・岡崎隆司氏、智頭急行(株) 代表取締役社長・岡村俊作氏、日本交通(株)常務取締役・澤耕司氏ほか)



●報告者 山田和昭(やまだかずあき)
1963年生まれ、早稲田大理工学部卒。
1987年よりIT業界にて販売拡大マーケティングと営業業務統括、2013年日本鉄道マーケティング設立、2014年若桜鉄道株式会社に公募社長就任。

●講師 宇都宮浄人氏(うつみやきよひと)

1960年生まれ。京都大経済学部卒。日本銀行勤務を経て、2011年より関西大学経済学部教授。「路面電車ルネッサンス」で第29回交通図書賞受賞。「鉄道復権—自動車社会からの「大逆流」(第38回交通図書賞受賞)、「地域再生の戦略—「交通まちづくり」というアプローチ」など。



併催「若桜線85周年記念式典 & 因幡・但馬の美味しい幸付き交流会」

シンポジウム終了後「若桜線85周年記念式典」と地域の食材を集め、講師、パネリストもご参加いただく交流会をおこないます。意見交換も兼ねてぜひご参加下さい。

●会場：ホープスターとっとり7階「銀河」 ●時間：17:30～19:30 ●会費：5000円

「若桜鉄道HP」内のフォームで参加者を受付中です

フォームサイト<http://wakatetu.com/item/0215/>

★記念式典&交流会もお申込みできます(参加の場合は必ず事前申し込みください)

★2月10日(水)までにお申し込みください